

# 鹿児島大学数理情報科学談話会

## 第204回

日時：2015年10月2日(金) 16:30 – 17:30

場所：理学部2号館404室

講師：石田 裕昭氏 (鹿児島大学)

題目：トーラス不変な葉層構造, 横断シンプレクティック形式とモーメント写像

概要：コンパクトで境界のないシンプレクティック多様体にコンパクトトーラスがハミルトニアンに作用しているとき, そのモーメント写像の像はいつでも凸多面体になることが Atiyah, Guillemin-Sternbergにより, 独立に証明されている.

Foliateされた多様体についても, 横断シンプレクティック形式およびモーメント写像を考えることができる. 本講演では, ある強い仮定の下では横断シンプレクティック形式に対してもモーメント写像の像の凸性が成り立つことを述べる. また, 横断ケーラー形式の場合についても時間が許せば触れたい.

お問合せ：談話会委員 田中 恵理子 (✉ [erico@sci.kagoshima-u.ac.jp](mailto:erico@sci.kagoshima-u.ac.jp) ☎ 099-285-8988)